

# 整備事例

地域の課題に即した効果の高い対策を実施します。

## ● 代表的な事故対策メニュー

### ① 交差点改良



**右折レーン設置**  
右折レーンがない、形状が複雑で通行しづらい交差点の形状や区画線等を改良し、安全で円滑に走行できるようにします。

### ② 歩道等整備



自転車歩行者道整備

歩道がない、狭いなどで、歩行者や自転車危険にさらされている区間に、歩道を整備し、安全で安心した通行を実現します。

### ③ 標識・標示等



カラー舗装

速度超過や事故が多発する箇所に対し、道路線形や交差点の存在を示す表示を設置し、道路利用者の注意を促します。

### ④ 方面案内の強化



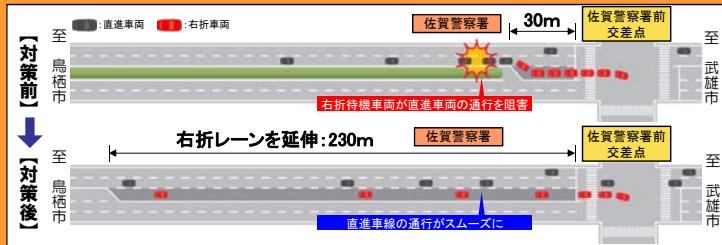
路面標示と案内標識の改善

運転者に分かりづらい交差点付近において、事前の方面案内を強化することにより、安全で円滑に走行できるようにします。

## 県内ワースト上位の事故多発地点の整備事例

### 国道34号線 佐賀警察署前交差点

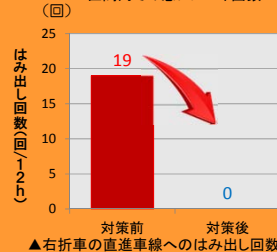
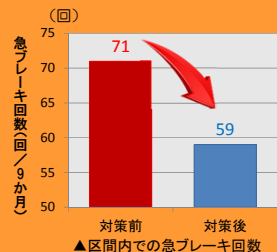
- 右折レーンの延伸により、右折待機車両の直進車線へのはみ出し挙動が解消
- これにより、「ブレーキ回数の減少」等の整備効果が発現



対策前  
右折レーンをはみ出して待機



対策後



## お問合せ

国土交通省九州地方整備局  
佐賀国道事務所 交通対策課

TEL:0952-32-1151 FAX:0952-33-6963

URL <http://www.qsr.mlit.go.jp/sakoku/>

# 事故ゼロプラン

## (事故危険区間重点解消作戦)

国土交通省佐賀国道事務所では、悲惨な交通事故の撲滅に向けた「事故ゼロプラン」の取り組みを集中的・重点的に進めています。

## 佐賀県内直轄国道における事故の特徴

### ① 死傷事故が増加傾向

平成24年における死傷事故件数は1,791件となっており、平成20年の1,638件と比較して約1割増加しています。



### ② 死傷事故の65%が追突事故

平坦で見通しのよい直線区間や交差点付近を中心に追突事故が多発しています。(H21~24年のデータ)



### ③ 死傷事故の1/4が脇見運転による事故 ※注

脇見運転による死傷事故の割合が25%となっており、九州(18%)、全国(17%)に比べて高い割合を示しています。(H25年のデータ)



### ④ 高齢ドライバーが関与する事故が増加傾向 ※注

65歳以上のドライバーが第一当時車となっている死傷事故が、H20に対してH25では約2割増加しています。



※注 直轄国道以外を含むすべての道路のデータです。

## 事故ゼロプランとは？

事故の危険性が特に高い区間などを「事故危険区間」として選定し、県民の皆さまにも交通事故が起こりやすい危険な箇所としての認識を持っていただきながら、急ぐべきところから優先的に、事故原因に即した効果の高い対策を実施していく取り組みです。実施に当たっては、マネジメントサイクル(右図)に基づき、県民の皆さまに情報を公表し、また多くのご意見を伺いながら、継続的に進めて参ります。

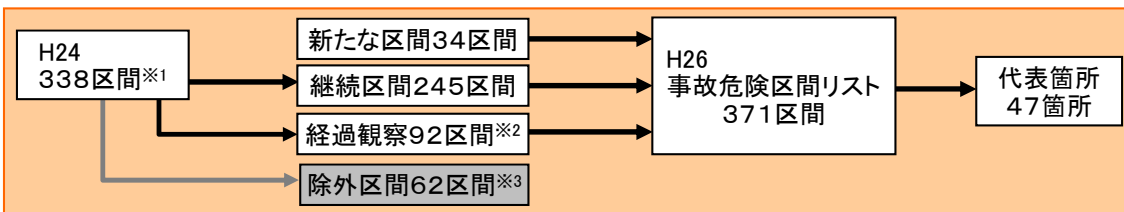


佐賀県道路交通環境安全推進連絡会議

▲PDCAのマネジメントサイクル

# 事故ゼロプラン対象箇所 事故危険区間（代表箇所）の位置図

## H26事故危険区間の追加・選定



※1: H25に基本となる区間割が細分化されているため、H24とH26の区間数は整合しない。  
 ※2: 経過観察区間は、事故危険区間の内、対策が完了した区間、または事故危険区間リストに選定されているが、最新データ等を用いた場合、抽出基準に該当しなくなった区間  
 ※3: 除外区間とは、対策が完了した区間で効果が確認できた区間、または抽出基準に一定期間該当しない区間。

## 事故危険区間の選定方法

### 交通事故対策が特に必要な箇所

#### ①事故データ

- 死傷事故件数
- 重大事故発生状況
- 特徴的な事故発生状況
- 事故危険箇所指定 等

#### ②地元等からの意見

- 地域の意見※1
- 自治体の意見
- 公安委員会の意見
- 道路管理者の点検 等

※1: 地域の意見には「住民の行政相談」「高齢ドライバーの意見」を含む

### 歩道整備が特に必要な箇所

#### ①歩道データ等

- 歩道の整備状況
- 通学路指定 等

#### ②地元等からの意見

- 通学路安全点検
- 地域の意見※2
- 自治体の意見
- 道路管理者の点検 等

※2: 地域の意見には「住民の行政相談」を含む



※ここで挙げた「事故危険区間」は、事故対策等が特に必要な代表的な箇所を示しています。  
 なお、これらの事故危険区間以外でも、緊急性、発現効果、事故状況等を考慮して、適宜対策を検討し、実施します。

## 事故危険区間(主な代表箇所)一覧

番号	路線名	箇所名	箇所選定理由					備考
			事故対策		歩道整備			
			A	B	C	D	E	
1	国道34号	鳥栖市宿町(宿町交差点)	●	●				継続
2		鳥栖市(鳥栖市役所交差点)	●	●	●			継続
3		鳥栖市轟木町(轟木二本黒木交差点)	●	●	●			継続
4		鳥栖市村田町(龍谷短大入口交差点)	●	●	●			継続
5		鳥栖市江島町 付近	●	●	●			新規
6		鳥栖市立石町 付近				●	●	新規
7		三養基郡みやき町大字原古賀(三養基高校入口交差点)	●	●	●			継続
8		三養基郡上峰町大字境(切通し交差点)	●	●	●			継続
9		神埼郡吉野ヶ里町吉田(久留米分岐交差点)	●	●	●			継続
10		神埼郡吉野ヶ里町吉田(吉野ヶ里公園駅交差点)	●	●	●			継続
11		神埼市神埼町田道ヶ里(神埼駅前交差点)	●	●	●			継続
12		神埼市神埼町田道ヶ里 付近	●	●	●	●	●	継続
13		神埼市神埼町枝ヶ里(協和町交差点)	●	●	●			継続
14		神埼市神埼町本各牟田(神埼橋西交差点)	●	●	●			継続
15	神埼市神埼町本各牟田 付近	●	●	●			新規	
16	佐賀市兵庫町大字藤木 付近	●	●	●	●	●	継続	
17	佐賀市卸本町(卸田地交差点)	●	●	●			新規	
18	佐賀市鍋島町大字島田(佐大医学部入口交差点)	●	●	●			継続	
19	小城市牛津藤(前満江交差点)	●	●	●			継続	
20	杵島郡江北町大字下小田 付近	●	●	●	●	●	継続	
21	杵島郡大町大字大町(大町小学校前交差点)	●	●	●			継続	
22	杵島郡大町大字福母(中島三叉路交差点)	●	●	●			継続	
23	武雄市武雄町大字武雄 付近	●	●	●			新規	
24	武雄市武雄町大字武雄(下西山交差点)	●	●	●			継続	
25	雄野市雄野町下宿 付近	●	●	●	●	●	継続	
26	雄野市雄野町下宿 付近				●	●	継続	
27	武雄市武雄町大字武雄 付近			●	●	●	新規	
28	武雄市武雄町大字武雄 付近			●	●	●	継続	
29	国道202号	唐津市和多田土井(大土井交差点)	●	●	●			継続
30		唐津市東町(東町交差点)	●	●	●			継続
31		唐津市堀島 付近	●	●	●	●	●	継続
32		唐津市北波多徳須恵 付近	●	●	●	●	●	継続
33	伊万里市南波多町大曲 付近			●	●	●	継続	
34	伊万里市南波多町府招 付近			●	●	●	新規	
35	伊万里市南波多町府招 付近			●	●	●	新規	
36	伊万里市二里町中二里甲 付近			●	●	●	継続	
37	西松浦郡有田町下山谷 付近			●	●	●	継続	
38	西松浦郡有田町蔵宿 付近			●	●	●	継続	
39	唐津市山本 付近			●	●	●	継続	
40	唐津市蔵木町本山 付近			●	●	●	継続	
41	多久市北多久町大字小侍 付近			●	●	●	継続	
42	多久市北多久町メイルタウン 付近			●	●	●	継続	
43	多久市東多久町大字別府 付近			●	●	●	継続	
44	小城市小城町晴気 付近			●	●	●	継続	
45	小城市三月町長神田(長神田交差点)	●	●	●			継続	
46	佐賀市諸富町大字諸富津(諸富橋西交差点)	●	●	●			継続	
47	佐賀市北川副町大字光法(光法交差点)	●	●	●			継続	

※番号は優先順位を示すものではありません。